

NO 1	株式会社 島津製作所 W10号館 ヘルスケアR&Dセンター		株式会社 島津製作所	
提案概要	研究開発施設の新築プロジェクト。光庭による自然光の取り入れなどの自然を感じられる研究開発環境の構築、照明・空調の自動制御やBEMS等のICTによる最適化など、地域環境と省CO2に配慮した研究開発拠点を旨すとともに、社内外の研究者の環境意識熟成を促す仕組みづくりを図る。			
事業概要	部門	新築	建物種別	建築物(非住宅・一般部門)
	建物名称	株式会社 島津製作所 W10号館 ヘルスケアR&Dセンター	所在地	京都府京都市中京区
	用途	その他(研究所)	延床面積	18,918 m ²
	設計者	清水建設・NTTファシリティーズ設計共同企業体	施工者	清水建設・太平工業共同企業体
	事業期間	平成29年度～平成30年度		

概評	執務者の健康性向上などにも配慮しつつバランスの良い省CO2対策が提案されており、波及・普及効果が期待されるものと評価した。また、国内外から多数の来訪者が想定される地方都市のプロジェクトとして、見学者等へ積極的な情報発信がなされることを期待する。
----	--

参考図



A. BEMSによるエネルギー管理

消費エネルギーの見える化による環境意識の向上と全館制御による省エネ

B. 輻射空調システム

天井輻射パネルと冷水の利用による気流のない快適な空調

C. ダイレクトドライブファンによる維持管理性能の向上

外気調整機、排気ファンは、ファンベルトレスの機器を採用しメンテナンスを省力化

D. 換気量のCO2制御

CO2濃度管理による外気取入れ量の最適化

E. 光庭による自然光の取り入れ

自然採光による照明負荷の低減と、緑を感じられる執務空間の提供

F. 画像式人感センサーによる照明の調光制御

熱線式人感センサーよりも高精度に「在・不在・照度」を検知し、照明を調光制御

G. グラデーションブラインドによる日射制御

自然光を最大限取り入れ、照明負荷を低減するとともに、眩しさを感じない快適な空間を実現

